

きゅうしょくニュース





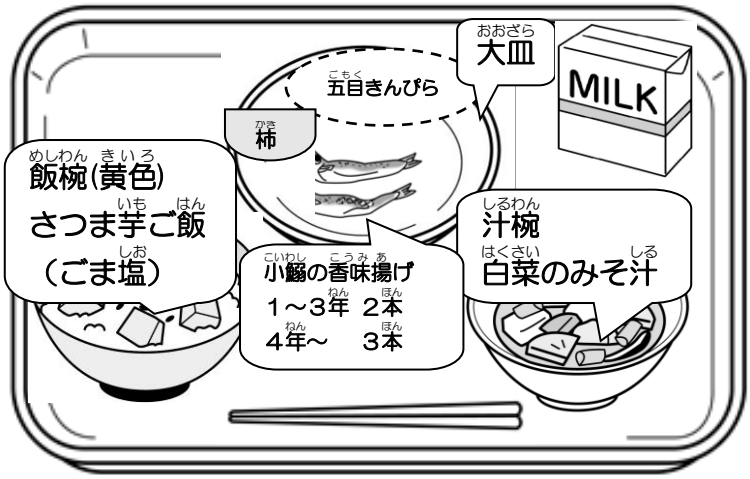
よく味わって食べよう

令和８年１０月２２日木曜日

２年生道徳「かむかむメニュー」



二十四節気「霜降」



霜降は、秋の最後の節気。文字通り「霜が降りるころ」を意味します。霜降の前は寒露でしたね。晩秋の寒さで露ができていたところが、寒くなることによって、いよいよ霜ができ始めるころです。新米をはじめ、たくさんの食べ物が旬を迎えます。





２年生の道徳で学習する「かむかむメニュー」、よくかんで食べることが体によいことを学習したのにもかかわらず、よくかまずに食べてしまった男の子のお話です。

よくかんで食べたり、かみごたえのある食材を食べたりすると、歯やあごを強くするだけではなく、虫歯を防いだり、脳の働きが活発になって記憶力がアップしたりします。

明日から、二十四節気の「霜降」なので、今が旬のさつま芋、片口鰯（小鰯）、ごぼう、れんこん、白菜、柿などを取り入れつつ、かみごたえを意識した献立にしました。

よくかんで、旬の食材を味わいましょう♪

☆今日の給食に使っている千葉県産の食べ物☆

米　牛乳　片口鰯　さつま芋　船橋市産→小松菜



先生方へ ロイロノートの資料箱→学校共有→給食メニューにきゅうしょくニュースや献立写真等が入っています。